

# ストリートの指標強度の可視化について

みなとみらい21中央地区における  
ウェルビーイングな場を見つける街歩きより



横浜市 都市整備局 都市デザイン室

# 1. 取組の背景

## ウェルビーイングな場を分かりやすく可視化する

これまで課の自主的な取組みとして、街歩きで発見したウェルビーイングな場を2次元のデジタルマップにプロットしてきました。

プロットの重なりによって隠れた場の状態を、より分かりやすく把握するために、表現上の工夫をすることが今回の試みです。



2 D



3 D

## 2. これまでのデータの表示について（2次元表示）

### データの作成方法と現状データ表示イメージ



#### ● 街歩きの様子（令和5年10月実施）

各自スマホをもってオリジナルのアプリを操作します。

※共催・アプリ制作：Enabling City プロジェクトまちづくり分科会

#### ● アプリ画面イメージ



1. 気になったWELLな場の写真を撮影。  
地図上に位置がプロットされる。



2. 該当する指標の点数を記入する。※ -3 ~ 3点まで



地図画像すべて：Google @2023

3. 参加者全員のデータがアプリマップ上に共有される。  
※12の指標の内、一つ「運動性」を表示している。

**より容易に直感的に、場の強さやイメージを掴みたい。**

# 3. 3D表現のためのデータ作成

## Google Map から Earth へ移行するためのデータ加工

ハマウェルの健康価値と場の健康性能 Ver.2

ココロ、カラダ、カンケイ、ハタラクのカテゴリー分類は横浜市中区都市整備局の島内橋新チームハマウェルチームが作成。その他はEnabling City プロジェクトまちづくり分科会を含めその協議を検討しました。

ハマウェル

ウェルビーイング基本性能		直接的に健康に作用するアクティビティ時のウェルビーイング性能													
健康価値	ココロ (精神的健康性)	カラダ (肉体的健康性)	カンケイ (社会的健康性)	ハタラク・マナブ (労働的健康性)	タノシム・アソブ (余暇的健康性)	セイカツ・クラス (日常的健康性)									
場の健康性能	高揚性	運動性	関係性	向上性	発散性	快適性									
要求	<ul style="list-style-type: none"> <li>発散したい</li> <li>リフレッシュしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事</li> <li>つい</li> <li>いつ</li> </ul>													
どんな場所?	例えば ・子どもがベテラスのように気楽に大きく大声を出せる場所がある	例えば ・ランニング ・おれそう ・ヨガが													
Upper image	<b>集中性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>集中したい</li> <li>ながら仕事をしたい</li> <li>メディテーションしたい</li> </ul>	例えば ・オー ・地元 ・無料 ・常備													
Downer image	<b>安定性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>五感を落ち着けたい</li> <li>癒やされたい</li> <li>静かなところになりたい</li> <li>のんびりしたい</li> </ul>	例えば ・静を見ながらリラックスして仕事ができる ・ワークテーションができる	例えば ・オー ・地元 ・無料 ・常備												
		Location	ココロ			カラダ			カンケイ			ハタラク			
		緯度	経度	高揚	集中	安定	運動	栄養	休憩	関係	界限	利他	向上	創造	効率
		35.445403	139.635462	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.444998	139.634977	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		35.444643	139.634454	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0
		35.443823	139.633295	0	0	-1	0	0	-1	0	0	0	0	0	0
		35.457362	139.625114	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0
		35.456672	139.633577	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0
		35.456074	139.633573	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
		35.456571	139.63389	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
		35.456562	139.63389	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
		35.456608	139.63389	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.456308	139.63357	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.455875	139.632749	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.45588	139.632749	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0
		35.455905	139.63262	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0
		35.456004	139.632681	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0
		35.45584	139.632681	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		35.45559	139.632898	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.45542	139.632814	-2	0	0	0	0	-2	-2	0	0	0	-2	0
		35.455311	139.632755	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		35.455406	139.632755	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0
		35.455388	139.632802	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0
		35.455259	139.632961	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3
		35.455403	139.632802	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
		35.455556	139.632901	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	0
		35.455234	139.632988	-2	0	0	0	-2	0	-2	0	0	-2	0	0

• 合計 766件の評価  
 • 写真データから緯度と経度を抽出  
 • 12の指標を利用  
 • 指標それぞれに-3~3点を評価  
 • 以上のCSVデータを作成

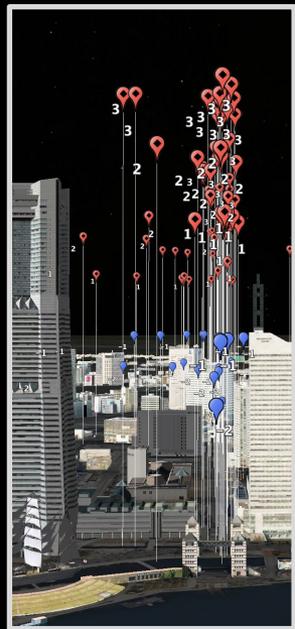
# 4. ウェルビーイングな場の分布と強さ 1 Google Earth を利用

指標データの数値の強弱を高さ方向で表現。真横からの視点を記憶させグラフのような見え方にする事で直感的に場の強さが理解できるよう検討した。

画像 : Google Earth, Image Landsat / Copernicus Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Data Japan Hydrographic Association

📍 プラス評価

📍 マイナス評価



Side View

画像 : Google Earth, Image Landsat / Copernicus Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Data Japan Hydrographic Association



Front View



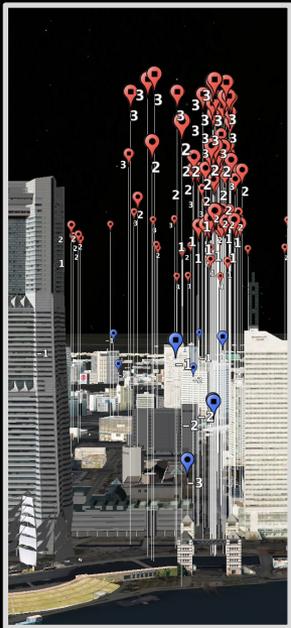
# 5. ウェルビーイングな場の分布と強さ 2 Google Earth を利用

ハタラク場所として「創造性」を感じさせる場のプロット。点在するアートや賑わいの仕掛けの中に強く共感している様子がうかがえる。

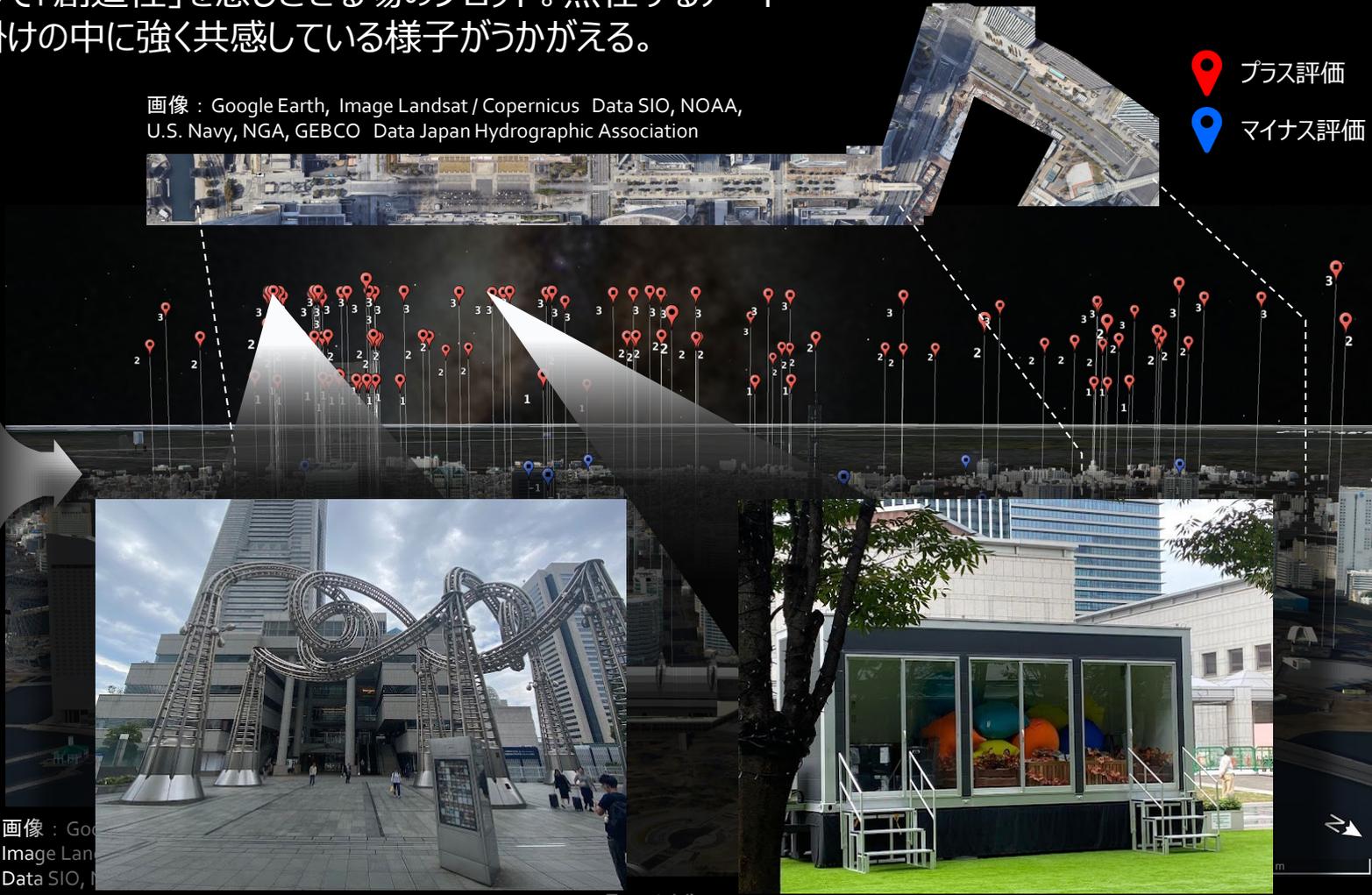
画像 : Google Earth, Image Landsat / Copernicus Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Data Japan Hydrographic Association

📍 プラス評価

📍 マイナス評価



Side View



画像 : Google Earth, Image Landsat / Copernicus Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Data Japan Hydrographic Association



Front View



## ハタラク-創造性

@みなとみらい21中央地区 グランモール軸

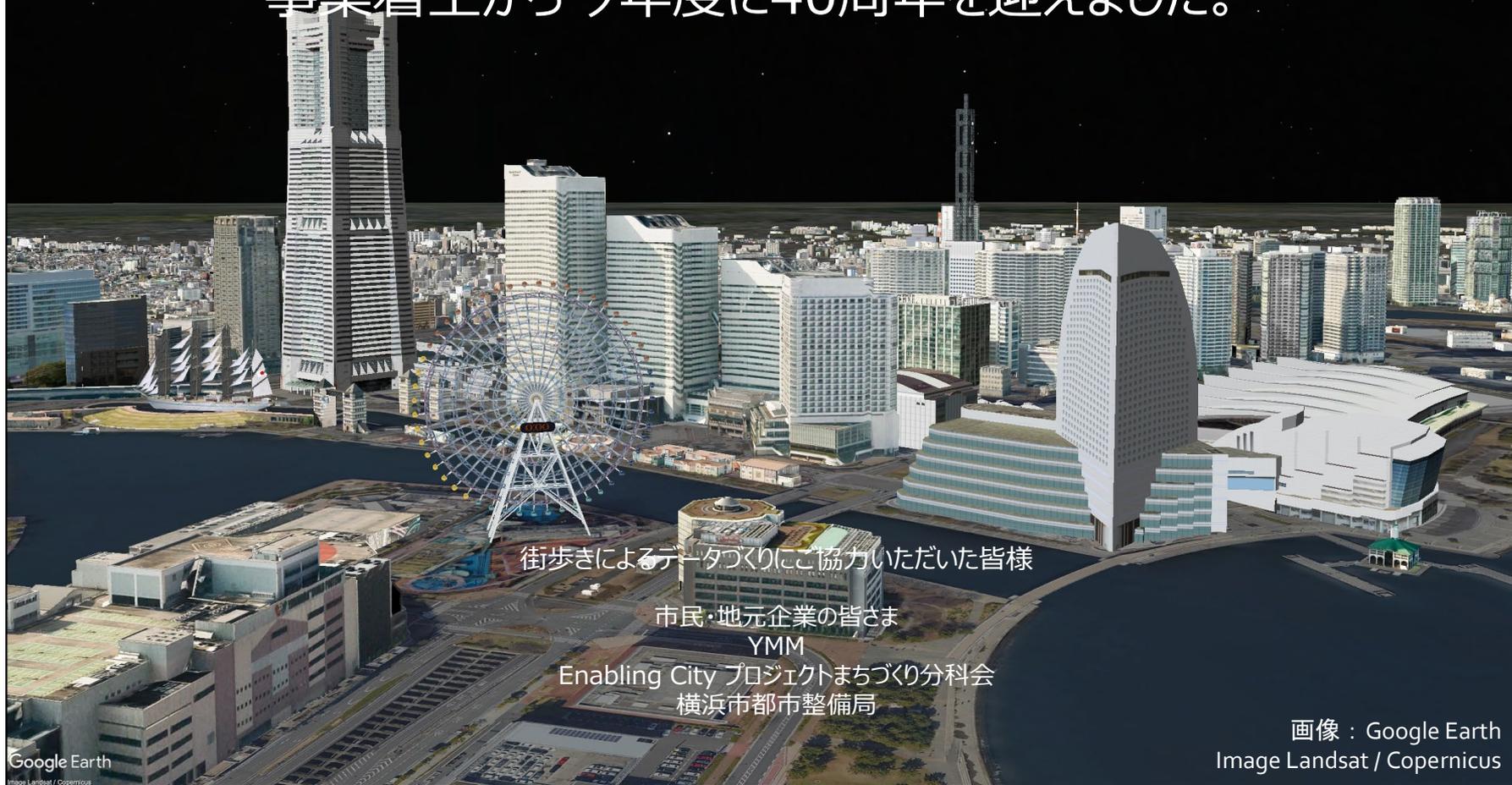
## 6. 課題・今後の動き

### 表現方法の課題

- データがこれ以上多くなると今回の表現でも視認が難しくなることが考えられる。
- 10～20m程度のメッシュをきって、情報をメッシュごとにまとめた棒グラフ状にしていくことが理想だったが、Google Earth上では、そこまでの表現には至らなかった。今後の取組としたい。
- また今後はオープンデータも組合せ、ウェルビーイングとの関連性を見いだせるように、研修内容を活用していきたいと考えている。

# 7. 横浜市のご紹介

本件データ作成の舞台となった「みなとみらい21地区」は  
事業着工から今年度に40周年を迎えました。



街歩きによるデータづくりにご協力いただいた皆様

市民・地元企業の皆さま  
YMM

Enabling City プロジェクトまちづくり分科会  
横浜市都市整備局

画像 : Google Earth  
Image Landsat / Copernicus

Google Earth  
Image Landsat / Copernicus